

スポーツ少年団 Q&A

Q スポーツ少年団って何?

A 子どもたちが、学校以外の自由な時間にスポーツ活動を行う集まりです。活動を通して、スポーツの歓びと楽しさを経験することで、“こころ”と“からだ”的健全育成を図ります。

Q どんなスポーツ種目があるの?

A 旭川市内では、軟式野球・剣道・バレーボール・少林寺拳法・空手道・柔道・陸上の種目で活動している少年団が登録しています。全国的には、サッカー・バスケットボール・水泳・スキーなど、他にも多くの種目で活動する少年団が多数登録しています。

Q 少年団に入ると何ができるの?

A 市内では様々なスポーツ種目の少年団があり、日々の練習や大会への参加など少年団ごとに活動しています。旭川市スポーツ少年団本部に所属する少年団は、大会以外にも本部主催の体力テスト会や親子スポーツ交流など様々な事業に参加でき、普段接する機会が少ない他種目で活動する子どもたち同士が交流を図ることができます。また、全道・全国規模の交流事業※1、ドイツとの交流事業への参加など、活動の場は市内だけに留まらず日本全国、そして世界に広がります。

Q 登録をするためには何が必要?

A 原則として団員10名以上、20歳以上の指導者または役員・スタッフ2名以上で登録ができます。初年度以降、継続して登録をされる場合は、指導者または役員・スタッフのうち、2名以上がJSPO公認資格を取得する必要があります。

※1 旭川市本部で開催する基礎講習への参加が必須となります。

「スポーツ少年団」は
日本最大の青少年スポーツ団体です。

日本全国の少年団 約2万8千団体

団員 約57万人

令和3年度(日本スポーツ協会日本スポーツ少年団登録数)

道内各地また日本全国の様々なスポーツ種目の少年団が、

「スポーツ少年団」に登録し、活動しています。

旭川市内でスポーツ少年団登録をすることで、「日本スポーツ少年団」の一員となり、
市内はもとより全道・全国の仲間と交流を広げることができます。

スポーツ少年団へ
ご興味がございましたら、
右記事務局まで
お問い合わせください。

公益財団法人旭川市スポーツ協会 旭川市スポーツ少年団

〒070-0901 旭川市花咲町5丁目旭川市リアルター夢りんご体育館
TEL:0166-51-4545 FAX:0166-51-5500
MAIL:ajsa-entry@a-a-s-a.or.jp HP:https://a-a-s-a.or.jp/

Asahikawa Junior Sports Clubs Association

旭川市スポーツ少年団広報

～創刊号～

2022 autumn & winter



発行

(公財)旭川市スポーツ協会 旭川市スポーツ少年団
〒070-0901 旭川市花咲町5丁目旭川市リアルター夢りんご体育館内
TEL : 0166-51-4545 FAX : 0166-51-5500
E-mail : ajsa-entry@a-a-s-a.or.jp HP : https://a-a-s-a.or.jp/

Circle

スポーツを通して、こころとからだを育み、つなげようみんなの輪

はじめに

このたび旭川市スポーツ少年団では、広報誌『Circle(サークル)』を創刊しました。本市スポーツ少年団のビジョン「スポーツを通して、こころとからだを育み、つなげようみんなの輪」を基に、地域とスポーツ少年団をつなぐ情報媒体として、スポーツ少年団に関する情報や取り組みなどを定期的に発信して参ります。

スポーツで、交流の輪を広げよう。



旭川市スポーツ少年団
(旭川市スポーツ協会)



【公式】ホームページ

<https://a-a-s-a.or.jp/shounandan/>



旭川市スポーツ少年団
(旭川市スポーツ協会)



Facebook
【公式】アカウント



■旭川市スポーツ少年団 登録状況(令和4年度実績)

スポーツ種目	登録団数
軟式野球	24団
剣道	16団
バレーボール	11団
少林寺拳法	3団
空手道	2団
柔道	1団
陸上	1団

団数	団員数	指導者	役員・スタッフ
58団	1,006人	153人	74人

事務局より
今年度の登録期間が終了しました。ご登録をいただきました各団のみなさま、ありがとうございました。また、今年度から新たに『陸上』種目の少年団が加わりました。スポーツであれば、どの種目でも大歓迎です。

登録各団の
活動紹介は
こちらから
ご覧いただけます



旭川市スポーツ少年団 令和4年度大会開催結果

旭川市スポーツ少年団では、武道(空手道、少林寺拳法、剣道、柔道)、軟式野球、バレー、剣道の交流大会を開催しております。また、軟式野球、バレー、剣道は全国大会に繋がる予選会を兼ねております。

第39回武道フェスティバル

5/8(日) 旭川市リアルター夢りんご体育館
・参加数:22団 282名
(空手道2団、少林寺拳法3団、剣道16団、柔道1団)



第41回旭川市スポーツ少年団軟式野球交流大会

5/7(土)~8(日), 5/14(土)~15(日) 当麻町営野球場 他
・参加数:旭川市の部24団 上川管内の部8団
【旭川市の部】優勝 永山中央野球スポーツ少年団
【上川管内の部】優勝 東川大雪野球スポーツ少年団



第15回旭川市スポーツ少年団バレー交流大会

7/23(土) 旭川市リアルター夢りんご体育館
・参加数:14団(男子2団、女子11団、男女混合1団)
【男子の部】優勝 旭川永小ウイングスポーツ少年団
【女子の部】優勝 旭川ファイヤーズスポーツ少年団



第28回ななかもど杯少年剣道大会

10/10(月・祝) 旭川市リアルター夢りんご体育館
・参加数:28団 353名
(旭川市内16団 234名, 上川管内12団 119名)



第43回スタルビン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会

7/16(土)~18(月・祝) 旭川ドリームスタジアム 他
・参加数:16団 256名
優勝 東川大雪野球スポーツ少年団

※個人種目の結果詳細は、HPでご覧いただけます。

■スポーツ少年団 指導者資格について

「指導者」とは

スポーツ少年団の登録には、「スポーツ少年団の理念」を学んだ**「指導者」2名以上**の登録が必要です。
(登録初年度を除く。)また、「指導者」としての登録には、所定資格の保有が必要です。

重要

⚠️ 令和6年度の登録(令和6年4月~)から指導者登録に必要な資格が変わります!

※資格移行に関する詳しい情報は[こちら](#)

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/syonendan/2021/ca_ikou_manual.pdf [移行マニュアル]

■スポーツ少年大会(交歓交流大会)への派遣

スポーツ少年大会とは

道内各市町村、全国都道府県代表の団員・指導者の参加のもと、スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における活動の活性化を図るとともに、リーダーの育成を目的としたスポーツ交歓交流大会です。

大会名	第50回北海道スポーツ少年大会	第60回全国スポーツ少年大会
開催日・会場	※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止	令和4年8月4日(木)~8月7日(日) 4日間 鹿児島県立南薩少年自然の家

第60回全国スポーツ少年大会に旭川市スポーツ少年団から3名が参加しました!

引率指導者・参加団員インタビュー

●引率指導者 北星剣道スポーツ少年団 江本 幸仁

私はこの夏にとても大きな経験をさせてもらった。それが全国スポーツ少年大会だ。このスポーツ少年大会は、日本スポーツ協会日本スポーツ少年団が、各スポーツの垣根を超えてアスリートを目指す団員達を対象に様々な活動を通じて交流し、全国で少年団活動している指導者が、リーダーとなる選手達に多くの体験と学びをさせ、沢山の経験が出来るように導き過ごす大会です。

この大会では、小学生から高校生まで全国の団員がスポーツの種目関係なく約8名で1班になり、それぞれに役割を決め活動する。今年の開催地は鹿児島県。その鹿児島県の魅力を教わり、平和学習や野外活動、パラスポーツ体験などスポーツ活動や交歓交流を通して、団員と指導者が班行動のもと意見を言い合い、思いを伝え合う温故知新を学ぶプログラムもありました。

初めて会う者同士が大会に参加した「縁」で繋がり、思い伝えて互いを知る「友情」を育んだ時間は、子ども達だけではなく指導者や主催してくれた方々も含め素晴らしい経験となりました。

是非皆様も、スポーツを楽しむ仲間としてこの素晴らしい大会に興味を持って頂き、選手共に参加してもらいたいです。

●団員 北星剣道スポーツ少年団 工藤 葉流

3泊4日のスポーツ研修で鹿児島に行った。鹿児島はとても暑かった。1日目少し緊張していた。どんな人と同じ班になるのかと、とても不安だった。最初の交流会ではみんな優しく接してくれて、すぐに仲良くなることが出来た。自己紹介だけで凄く盛り上がって、交流会だけで、凄く仲が良くなった。班の担当の先生も明るく面白かった。

1日目の夜、虫がとても多かった。部屋のメンバーと自分たちの県の話で盛り上がった。軽く自己紹介もしてさらに絆を深めた。1日目の夜はとてもぐっすり眠れた。

サイクリングでは天気に恵まれてとても気持ちが良かった。橋の真ん中に来た時はとても風が涼しく景色も最高だった。行く前は距離が長く感じていたけどとてもあつという間だった。戦争の平和祈念館に徒歩で行った。着くまでの間で色々な話で盛り上がった。天気も景色も最高でとても気持ちが良かった。平和祈念館では当時の服、靴、水筒、本とか色々なものをみて、写真を撮れるものはいっぱい撮った。帰りもみんなで楽しく話しながら帰った。あつという間に2日目が終わった。

カヌー体験では僕らの班はとても褒められた。掛け声も息も揃っていた。この日も天気が良くカヌー日和だった。いっぱい濡れたり笑った。キャンプファイヤーはとにかく綺麗で癒された。練習したダンスもして班関係なく盛り上がって、火のパチパチって音がするのが特に好きで癒される。ほんとは長い長い一日がとても早く感じた。

とうとう最終日、最後の班交流は最高になりました。汗かいて笑って、とても楽しかった。4日間と聞いて、長く感じるが、実際はあつという間の4日間だった。とても楽しく最高の夏休みの思い出になった。

●団員 北柔会道場スポーツ少年団 石井 優璃

私はこのリーダー研修を通して、たくさんのことを学びました。

一つ目はコミュニケーション力を向上させられたことです。最初は友達が出来るか不安でしたが自分から話をかけて友達が出来、どんどん仲が深まっていきました。何事にも自分から行動することが大事なのだとわかりました。

二つ目は助け合い・協力の大切さを知りました。カヌー体験では心を一つにして漕ぐことが出来ました。また、掃除が終わっていない人がいたら手伝うなど積極的にできました。

この一つ目と二つ目から私はリーダーシップをはることが出来たと思います。鹿児島では文化や自然などを楽しむことが出来、とても充実した4日間になりました。このご時世の中、開催してくれてありがとうございました。

